

【例題－林業1】

林地の保育に関する次の記述のうち、妥当なのはどれか。

1. 下刈りは、雑草木の成長量が大い時期をはさんで6～7月頃と9～10月頃に行うのがよい。
2. 生産力の低い林地では、造林木の樹冠の閉鎖が遅れるため、下刈り期間が長くなる傾向がある。
3. 一般に、つる切りの期間が終わっても下刈りが必要であることが多い。
4. つる切りは、つる性植物の成長がとまった9～11月頃に行うのがよい。
5. 造林木の枝打ちは、成長が盛んな4～6月頃に行うのがよい。

(正答) 2